

報 告

近畿病院図書室協議会第40回勉強会

研修部

日 時：2015年9月12日（土）13:00～17:00

場 所：関西労災病院 管理棟4階 大会議室

テーマ：新任者向け講習会

講 師：

1. 近畿病院図書室協議会について
藍野大学中央図書館 増田 徹 氏
2. 病院図書室の基本業務
京都桂病院図書室 椎木 淳美 氏
3. 文献入手（ILL）について
姫路聖マリア病院図書室 高橋 育子 氏
4. KITOcatの使い方
藍野大学中央図書館 増田 徹 氏
5. ホームページ紹介・近図雲の使い方
関西労災病院 寺澤 裕子 氏
6. 共同リポジトリ KINTOREのご紹介
洛和会音羽病院図書室 藤原 純子 氏

参加者数：16名

1. 近畿病院図書室協議会について
増田事務局長から近畿病院図書室協議会（以下、病図協）について紹介があった。
かつての病院図書館員の苦勞と並ならぬ情熱によって病図協創設に至ったこと、会員各々の積極的な病図協への関わりが重要なこと、会員同士の助け合いや高め合いなくしては成立しないことなど、病図協の精神を共有した。
2. 病院図書室の基本業務
病院図書館の管理運営、図書・雑誌の登録・整理・管理など基本業務について学んだ。病院図書館でも導入が進んでいる電子コンテンツの管理にも触れ、業務にすぐに役立つ内容であった。

3. 文献入手（ILL）について

ILLのルールとマナーを確認しながら、医中誌 Web や PubMed などの文献検索ツールによる書誌事項の確認、KITOcat などを使った他館の所蔵確認などを依頼の手順にそって学んだ。

4. KITOcatの使い方

事務局長から、「KITOcat」の成り立ちと利用について説明があった。目録やカタログの意義にも触れ、正しい目録を作成し、活用することの大切さを改めて認識した。定期的な更新を行うことにより、図書館相互協力に寄与するだけでなく、自館の雑誌所蔵目録としても活用できることを学んだ。

5. ホームページ紹介・近図雲の使い方

ホームページワーキンググループから病図協ホームページと会員専用ページ「近図雲」について紹介があった。

近図雲の「公式コミュニティ」では会員に向けた各種案内を発信し、「会員コミュニティ」では会員同士による活発な情報交換が日々行われている。新任担当者も活用し、情報収集ができるよう、登録・参加方法について説明があった。

6. 共同リポジトリ KINTOREのご紹介

リポジトリ部から、2016年1月公開の近畿病院図書室協議会共同リポジトリ「KINTORE」について説明があった。

リポジトリの意義、学術情報のオープンアクセス化による研究者・利用者双方の利点、病院図書館における研究支援の拡大の可能性などについて学んだ。

（文責：高橋育子／姫路聖マリア病院）